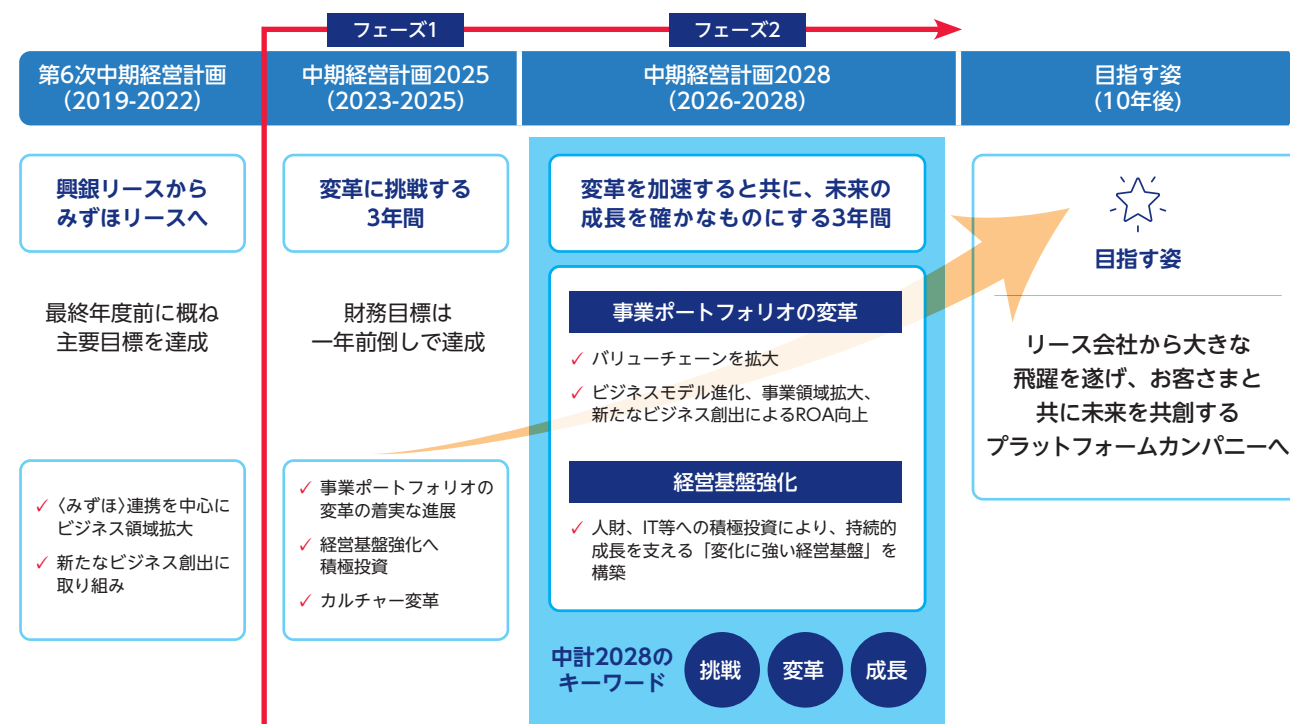


中期経営計画2028

当社グループは、中期経営計画2025においては、「リース会社から大きな飛躍を遂げ、お客さまと共に未来を共創するプラットフォームカンパニーへ」を将来の目指す姿として掲げ、「変革に挑戦する3年間」として、事業ポートフォリオの変革や経営基盤への積極投資を実施してまいりました。

中期経営計画2028では、引き続き目指す姿の実現に向け、「変革を加速すると共に、未来の成長を確かなものにする3年間」として、これまで整備した基盤を拡充しつつ、事業ポートフォリオの変革を加速すると共に、変化に強い経営基盤を拡充してまいります。

中期経営計画2028の位置づけ



財務・非財務目標

- 財務目標：持続的成長を可能とする財務基盤構築へ向け、新たに“自己資本比率”を追加
- 非財務目標：社会的課題解決貢献にフォーカスし、人的資本を軸とした目標を設定

財務目標		非財務目標	
当期利益 ビジネス機会を捉え、当期利益の順調な増加を継続	2028年度 600億円	Carbon Neutral 脱炭素社会実現	Scope1,2 CO ₂ 排出量削減* ※単体および国内連結子会社9社 カーボンニュートラル (2030年度)
ROA 収益性重視の取り組み継続、非金利・資産回転型ビジネス増強により向上	2028年度 1.7%以上	Circular Economy 循環型経済実現	リユース・リサイクル率 98%以上維持 (2026-28年度平均)
ROE 成長投資の継続による利益成長により高水準を維持	2028年度 11%以上	Human Capital 土台としての人的資本経営	戦略分野人財の拡充 2025年度比+70名 (2028年度)
自己資本比率 持続的・安定的な成長を支える財務基盤を確立	2028年度 12%程度		人財育成のための投資額 2倍以上 (中計2025期間平均比、2026-28年度平均)
			女性管理職比率 18% (2028年度)

中期経営計画2028の基本方針

目指す姿

リース会社から大きな飛躍を遂げ、お客さまと共に未来を共創するプラットフォームカンパニーへ

中計2028テーマ

事業ポートフォリオの変革を加速すると共に、変化に強い経営基盤を構築し、未来の成長を確かなものにする

ビジネステーマ



社会的価値創出：サーキュラーエコノミー、経済安全保障、成長戦略投資、脱炭素、人手不足（AI、ロボティクス）等



経済的価値創出：ファイナンスに加えて「事業投資」を強化、収益力(ROA)を向上

戦略

「〈みずほ〉のプラットフォーム」と「丸紅のネットワーク」を最大限活用

事業ポートフォリオの変革 —ビジネスモデルの進化×事業領域の拡大—

アセット有効活用	フィービジネス強化	〈みずほ〉連携 丸紅連携 国際事業拡大	〈みずほ〉連携 ミドルマーケット (中堅・中小企業)の成長支援
- アセット拡大から自己資本の充実と成長を両立するステージ - 高採算(高ROA)、資産回転型のビジネスを展開	- アセットを使わないフィービジネスの強化 - 投資運用ビジネス、アセットマネジメント事業 - サーキュラーエコノミー等にも注力	- 将来の持続的成長に向けた海外の成長の取込み - 海外インフラを始めとする丸紅ネットワークを活用 〈みずほ〉のグリーンヒル、アヴェンダスを活用	〈みずほ〉のミドルマーケット(国内中堅・中小企業)との連携拡大 - JOLCO/JOL等の投資運用商品の提供 - 事業承継対策としてのM&A・事業投資の拡大

変化に強い経営基盤の構築

人的資本強化	企業カルチャー変革	デジタルを活用した生産性向上	リスクマネジメント高度化
- 事業ポートフォリオ変革を支える多様な人財確保 - マネジメント力強化 - 次世代人財育成	- 自発的・自律的に行動する強い個 - 新たな価値創出に向けチャレンジする組織 - エンゲージメント向上	- AI/テクノロジーを中心に据えた事業ポートフォリオ変革と生産性向上 - データ分析による付加価値創出 - データガバナンス強化	- 投資判断プロセス高度化 - モニタリング/リスク管理体制強化 - サイバーセキュリティ等BCP対応高度化